

従業員に対する健康づくり部門

分野	団体・事業 所名	代表者	取組内容・選定理由
運動 習慣 の 定 着	株式会社メ イホー (製造業)	代表取締役 社長 永松 克彦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎朝、全従業員（176人）でラジオ体操を実施するとともに、階段利用を徹底。 ・ 社内に体重計、体脂肪計、血圧計を設置し、従業員が日頃から健康管理を行えるようするとともに、休憩時間等に従業員が気軽に筋肉トレーニング行えるよう、敷地内にある広場に筋トレグッズを配置するなど、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。
運動 習慣 の 定 着	株式会社障 がい者つく し更生会（ サービス業 ）	代表取締役 山北 秀男	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝礼前に全従業員（38人）によりラジオ体操及びあいうべ体操（口呼吸を鼻呼吸に改善していく簡単な口の体操）を実施。 ・ 多くの従業員が加入するスポーツ部において、ボーリング、グラウンドゴルフ、ペタンクなどの運動を日ごろから実施し、会社もその費用の一部を助成。 ・ スポーツ部に加入する従業員が中心となって、他の従業員にもストレッチ体操を広めるなど、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。
運動 習慣 の 定 着	飯 倉 タ ク シー株式会 社 (運輸業)	代表取締役 加地 利幸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの従業員が参加するソフトボールチームが社内に2チームあり、別々の地域リーグに参加し活動、会社もその費用の一部を負担しているほか、全従業員（156人）が参加するボーリング大会を開催。 ・ このほか、ストレッチ体操の資料の社内掲示による健康づくりへの意識啓発など、従業員の運動習慣の定着に資する取組みを積極的に推進。